

○特定盛土等規制区域における許可の要否

(三重県参考様式)

シート 2

表 1	
チェック欄	下に該当する工事にチェック
☐ :無 ↓ ☐ :有 許可 対象外	☐ ・土地の形質の変更（盛土・切土）の有無（①～⑤の要件に該当）
	☐ ①盛土で高さが2 m超の崖を生ずるもの
	☐ ②切土で高さが5 m超の崖を生ずるもの
	☐ ③盛土と切土を同時に行い、高さが5 m超の崖を生ずるもの（①、②を除く）
	☐ ④盛土で高さが5 m超となるもの（①、③を除く ※崖を生じない場合）
	☐ ⑤盛土又は切土をする前後の地盤面の標高の差が3 0 c mを超える盛土又は切土をするもので、盛土又は切土をする土地の面積が3,0 0 0 m ² 超となるもの（①～④を除く ※崖の有無は問わない）

※崖：地表面が水平面に対し30度を超える角度をなす土地で硬岩盤（風化が著しいものを除く）以外のもの

※硬岩盤により崖と扱わない場合、その旨を土質調査結果の添付により示してください。

○補足：特定盛土等規制区域において許可が不要となる場合でも、宅地造成等工事規制区域で許可が必要となる工事に該当する場合（シート 1 で①～⑤に該当するとき）、届出が必要になります。

★表 1 で「該当あり」の場合は表 2 も確認してください。

表 2	
チェック欄	下に該当する工事にチェック
☐	該当なし（※該当があれば下欄の該当箇所全てにチェック） ➡ 許可必要
☐	都市計画法：開発行為（法第29条第1項又は第2項に基づく許可を受けた開発行為に係る工事） ※令和 7 年 5 月 2 6 日以降に許可があったものに限る。 ➡ みなし許可
☐	工事の施行に付随して行われる土石の堆積であつて、当該工事に使用する土石又は当該工事で発生した土石を当該工事の現場又はその付近に堆積するもの ➡ 許可適用除外
☐	その他法令等により許可対象外となるもの（該当する「 <u>その他法令等</u> 」（【別紙】参照）を記入） （○その他法令等： ➡ 許可適用除外 ）

●チェック欄について、
○表 1 で **許可対象外**（該当無し）にチェックが入る場合
○表 2 で **みなし許可** 又は **許可適用除外** のいずれかにチェックが入る場合
下の枠囲みに記載の上、必要図書と共に建築確認申請に添付して下さい。

当該申請に係る計画について、宅地造成及び特定盛土等規制法第30条第1項及び第35条1項に基づく**許可が不要**であることを、本チェックシート及び図面等により確認しました。

○記入日	
○申請者氏名	○設計者氏名、建築士資格・登録番号（有資格者の場合）
○建築場所の地名地番	